

飯舘村村民の胸中を代弁

高岡教区「つどい」本願寺派僧侶の役場職員

「浄土真宗本願寺派千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要」前日の17日、「原子力災害の今」をテーマとする第14回「平和を願うつどい」(富山・高岡教区主催、宮川善祐教務所長)が東京・築地本願寺で開かれ、約130人が参加した。福島県飯舘村の村役場復興対策課に勤務する杉岡誠氏(東北教区相



杉岡誠氏(東北教区相)

馬組・善仁寺住職が、原発事故で全村避難となった村民の現在を語った。地震が固い飯舘村ではなく、被災した海沿いの市町村の支援準備をしていた。双葉町や浪江町方面から1200〜2千人が村内に避難。村では炊き出しを行ったり、お風呂を提供したりした。

東電から再回答

今回、東電が補償すると提示したのは、土地や建物などの賃料。「会」側で各寺院の事情に感じた金額を算定した後、交渉も少なくない。

活動の補償も、今後の課題になりそうだ。避難先の一戸建てを、仮設寺院に設けている会員寺院も少なくない。

「奪われたい」を奪う。勤務を誇り、役職を誇り、住居を誇り、村長を誇り、杉岡氏も多くの村民と共に、福島市内で避難生活。全村民の胸中を、「誇りを奪われたことが一番つらい。貧しくても自ら耕し育てた作物を最上のものと味わってきた。賠償金で打切られる恐れもあるという。帰還の大前提となる除染は、環境省の直轄のため「村に裁量権がない」。除染作業は宅地周辺で2年間行われるが、方法は表土の剥ぎ取りに加え、「外壁は拭き取り」などというもの。飯舘村では墓地は除染するが、墓石はしない方針だという。

杉岡氏の自坊は線量が高く、一時帰宅はできる居住制限区域に再編された。「自分で除染すると、国は『廃棄物』を保持できない」と言う。仮置き場もできていないから、敷地内に汚染物を保管せざるをえない」と慨嘆した。

杉岡氏も多くの村民と共に、福島市内で避難生活。全村民の胸中を、「誇りを奪われたことが一番つらい。貧しくても自ら耕し育てた作物を最上のものと味わってきた。賠償金で打切られる恐れもあるという。帰還の大前提となる除染は、環境省の直轄のため「村に裁量権がない」。除染作業は宅地周辺で2年間行われるが、方法は表土の剥ぎ取りに加え、「外壁は拭き取り」などというもの。飯舘村では墓地は除染するが、墓石はしない方針だという。

主催者の一人、公文名眞氏(射水組・光照寺住職)は、「戦争も原発も国策で犠牲を強い、それを仕方がないこと、片付けようとする構造がある」と批判。「戦争がない『平和』ではない。我々宗教者は人間の尊厳を社会に訴え、宗教的な見方が政治・経済・文化に反映されるよう働きかけていかなければならない」と話していた。

日本スピリチュアルケア学会(日野原重明理事長)は29・30の両日、龍谷大学で第5回学会大会を開催する。初日は午後1時に開会。カール・ベッカー氏

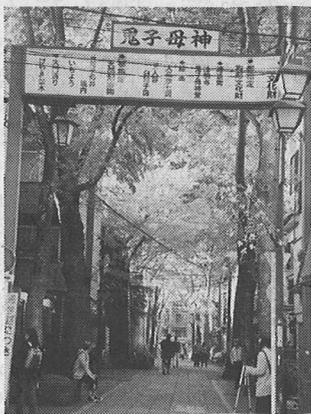
杉岡氏は原発事故後、村内の放射線測定を行ない、線量の急上昇を確認。県の災害対策本部に報告した。しかし返答は、「100マイクロナンシーベルトまでは何でもない」。その後、水道水からも放射性ヨウ素を検出。「国も県も高線量を知っていたが、避難指示を出さなかった」

事故から1カ月以上も経った4月22日、ようやく全村が避難区域に指定。だが県によって津波被災者用にホテルもアパートも仮押さえの状態になっており、村民は避難先を見つけれない苦境に陥った。避難が著しく体力を削ぐことから、特

別養護老人ホームの入所者約100人をはじめ、未避難のまま村に残っている高齢者もいる。今年7月17日、村が3区域に再編された。村内を福島市から南相馬市に抜ける幹線道路が通っているため、これまでは高線量でも自由に入内りできたが、「今になって長泥地区が帰還困難区域になった。急に立ち入り禁止になり、地区住民は苦しんでいる」

賠償金で打切られる恐れもあるという。帰還の大前提となる除染は、環境省の直轄のため「村に裁量権がない」。除染作業は宅地周辺で2年間行われるが、方法は表土の剥ぎ取りに加え、「外壁は拭き取り」などというもの。飯舘村では墓地は除染するが、墓石はしない方針だという。

本立寺から法明寺、そして鬼子母神社へと、江戸の元禄期から、物見遊山をかねた寺社参拝がさかんにしたが、にぎわった街が、いま現前の風景として横たわっている。都電にのって、鬼子母神前の駅でおおりると、さらに風情がある。「江戸名所図会」には、「鬼子母神堂」「威光山法明寺」と、解説と図が掲載されている。ふるい商店街におおきな檜林がつづき、左折すると、鬼子母神神社の境内の入り口だった。あたりは、おおきな異界としての雑司が谷霊園の区域に隣接しているが、最近ではさらに、雑司が谷七福神に関心がよせられている。仙行寺の華の福祿寿、中野ヒルの布袋尊、観静院の弁財天、鬼子母神堂の大黒天、大鳥神社の恵比寿神、清立院の毘沙門天、清土鬼子母神の吉祥天など、それぞれに詣天をまつっていた。



鬼子母神の通り

「想像する」とは時に、誰かのいのちを救うことだ。これは中村甲さんです。

「想像する」とは時に、誰かのいのちを救うことだ。これは中村甲さんです。自分のまわりの人や物事、そして自

ら殺されるのが、自分のことだと思像してください。わかりましたね。殺してはならないのです私は、こんな風にこの言葉を理解しています。

「想像すること」は時に、誰かのいのちを救うことだ。これは中村甲さんです。自分のまわりの人や物事、そして自

ら殺されるのが、自分のことだと思像してください。わかりましたね。殺してはならないのです私は、こんな風にこの言葉を理解しています。

「想像すること」は時に、誰かのいのちを救うことだ。これは中村甲さんです。自分のまわりの人や物事、そして自

ら殺されるのが、自分のことだと思像してください。わかりましたね。殺してはならないのです私は、こんな風にこの言葉を理解しています。

しての雑司が谷霊園